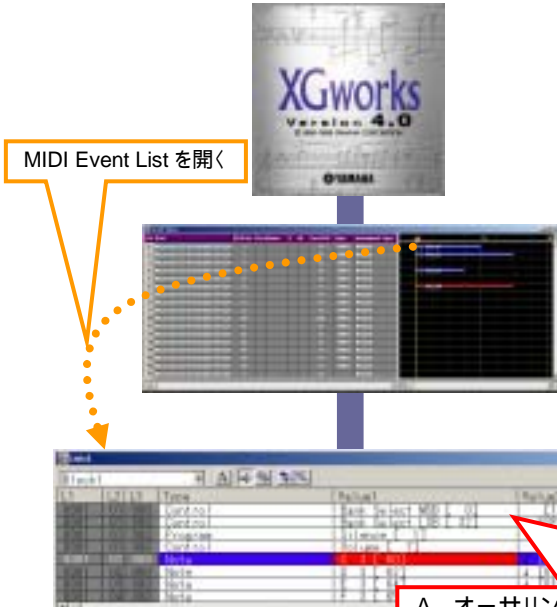


MIDI から MLD を作る

本書では、Sequencer を使用して SMF(*.mid) を作成し、それから MA-5 オーサリングツールを用いて MLD ファイル(*.mld) を作成する一連の基本操作手順を説明します。

SMF(*.mid)を作成する

本章では、MIDI Sequencer を使用して楽曲データを作成し、SMF ファイル(*.mid) として保存する一連の操作を説明します(本文では YAMAHA 製 MIDI Sequencer “XGworks” を例に説明してあります。お持ちの MIDI Sequencer とは、使用方法が異なる場合がありますので、詳しくは MIDI Sequencer の取扱説明書をご覧ください)。



i. お持ちの MIDI Sequencer を起動させます。(左図は “XGworks” を開いた画面です。)

ii. MIDI Sequencer の機能を活用し、楽曲データを作成&アレンジします。

オーサリングツールで取り扱う MIDI イベントについては、ツール付属の“コンテンツ制作ガイドライン”をご参照ください。対象外のイベントは無視されます。

A. オーサリングツール上で音色を編集する場合は、ここで User 音色を指定してください。
 B. オーサリングツールのプリセット音色を使用する場合は、Bank 指定する必要はありません。

Normal 音色の場合

MSB	LSB												
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11~127 未指定	
122, 124 (Normal)	プリセット音色		User 音色									ROM 音色	LSB=1 に変換
上記以外もしくは 未指定	10ch なら MSB=125, LSB=0, Pch=2 に置換 10ch 以外なら MSB=124, LSB=1 に置換												

Drum/StreamPCM 音色の場合

MSB	LSB	Pch												
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11~127 未指定	
123, 125 (Drum/Stream PCM)	0	プリセット音色		User 音色									ROM 音色	Pch=2 に置換

C. オーサリングツールの Voice List に登録した音色を使用する場合は、Voice List 上に登録した音色の Bank を指定してください。



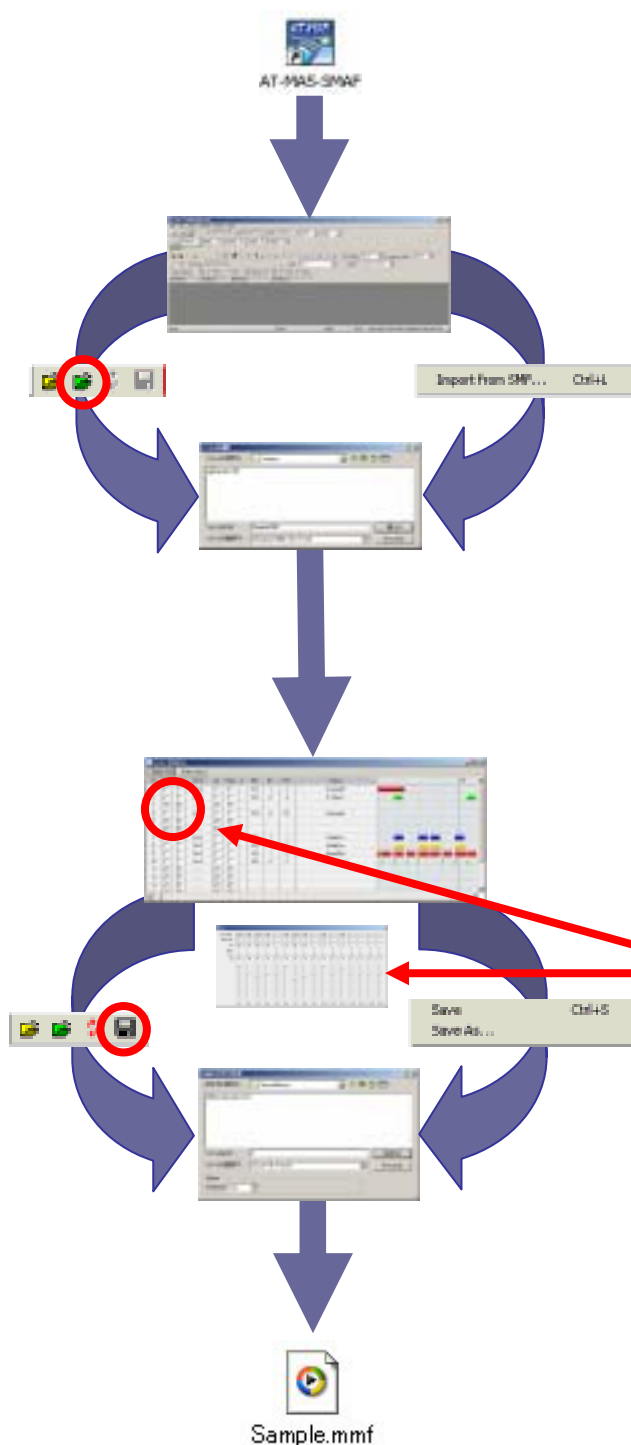
iii. 作成した楽曲データを、[Save As...]を選択し、SMF フォーマット形式(*.mid)で保存します。

楽曲データを保存する際、必ず SMF Format 0(*.mid)もしくは SMF Format 1(*.mid)を指定してください。これ以外の Format で作成 & 保存された楽曲データファイルは MLD に変換することが出来ません。

iv. SMF(*.mid)が生成されました。

MA-5 オーサリングツールを使用し MLD ファイル(*.mld)を作成する

本章では、作成した SMF(*.mid)を MA-5 オーサリングツールを使用し MLD ファイル(*.mld)に変換する一連の操作を簡単に説明します。MA-5 オーサリングツールを使用するにあたってのインストール手順、その他 Tool に関する詳細は別ドキュメントを参照ください。



i. デスクトップ上に作成されたショートカットアイコンをダブルクリック、またはスタートから MA-5 オーサリングツールを起動します。

ii. MA-5 オーサリングツールを起動すると始めに、オーサリングツールのメインウィンドウとなる Application Window が表示されます。

iii. Menu Bar もしくは Tool Bar 上のボタンをクリックすると[ファイルを開く]ダイアログが表示されます。MA-5 オーサリングツールに読み込みたいファイルを指定し、[開く]ボタンをクリックしてください。

iv. SMF(*.mid)の楽曲データが Score Window に表示されます。User 音色の Bank(Drum は Pch も)が指定されている音色については音色データを編集することが可能です。音色データ編集やその他の機能につきましては、別ドキュメントをご参照ください。

User 音色とは？

- Normal (Bank Select MSB=122/124, LSB=1~9)
- Drum (Bank Select MSB=123/125, LSB=0, Pch2~9)

Score Window 上で、VS/LED ボックスにチェックを入れるだけで Vibrator/LED の On/Off を簡単に設定することができます。Mixer で音量バランスを調整も出来ます。

v. Menu Bar、もしくは Tool Bar 上のボタンをクリックすると[名前を付けて保存]ダイアログが Application Window 上に表示されます。ファイル名を入力し、保存をクリックします。

vi. MLD ファイル(*.mld)が作成されます。これで MIDI 作成からオーサリングツールを使用し、MLD に変換する一連の作業が終了です。